

# ES/1 NEO

MFシリーズ

## V05L21R3

# Release News Letter

## 日立システム

### 目次

#### 【お知らせ】

ES/1 NEO MFシリーズのサポートについて  
PC製品 サポート終了のお知らせ

#### 【HOST】

資源使用量比較一覧

#### 【PC】

リリースニュースレター機能一覧 プログラム別	… 1
リリースニュースレター機能一覧 カテゴリ分類別	… 2
Performance Navigator	… 3

 株式会社 アイ・アイ・エム

本リリースニュースレターは、V05L21R3 のリリース内容をまとめたものです。過去のリリース内容につきましては、プロダクトメディア (x:¥Rnl) 内のレターをご参照ください。

# 改版履歴

---

日付	版数	内容
2023/2/28	1	V5L21R3 リリース
2023/10/31	2	「521-090.Microsoft@365 Apps 環境への対応」に追記

# ES/1 NEO MF シリーズのサポートについて

各バージョンの通常サポート期間はリリースより 30 ヶ月間です。

バージョンはバージョン、レベル、リビジョンからなり、レベルを基準とします。後継リビジョンのリリースに伴い、旧リビジョンのサポートは延長されます。

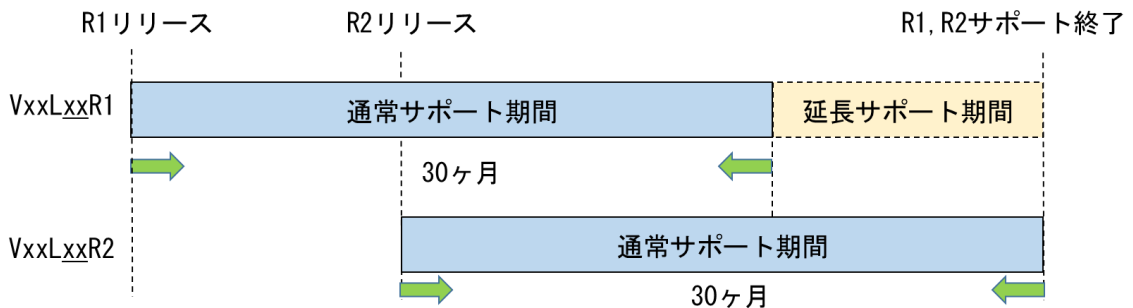


図. 製品ライフサイクルのイメージ

<バージョン（バージョン・レベル・リビジョン）の確認方法>

ES/1 実行ログにて確認できます。

例) V05L21R3 の場合

**V 0 5 L 2 1 R 3**

バージョン レベル リビジョン

```
LICENSEE ----- TRIAL USER
EXPIRATION DATE ----- 2022/5/31
VERSION/LEVEL/REVISION ---- 05.21.03
```

<今後のサポート予定>

今後のサポート期間について、お知らせします。

バージョン	リリース時期	サポート終了予定時期
V05L21R3	2023年2月	2025年8月31日
V05L21R2	2022年2月	2025年8月31日
V05L21R1	2021年10月	2025年8月31日
V05L20R3	2020年11月	2023年5月31日
V05L20R2	2019年11月	2023年5月31日
V05L20R1	2019年3月	2023年5月31日

<通常サポート中とサポート終了後の違い>

サポート終了後のバージョンも継続してご利用いただけます。

但し、不具合に対応した修正パッチは、最新リリースまたはサポート期間中のバージョンに対してのみの提供となります。サポート終了後のバージョンをご利用中に発生した不具合の対応については、原則として最新バージョンに対応した修正パッチを提供させていただきます。

	サポート期間中	サポート終了後
当該バージョンの継続使用	可	可
製品の使用方法に関するご質問	可	可
不具合発生時の調査	可	可※
不具合修正パッチの提供	可	不可

※ナレッジベースでの調査となります。

<バージョンアップのお願い>

通常サポート期間を終了したバージョンについては、限定的なサポートのみの提供となります。最新バージョンへのバージョンアップのご検討をお願いいたします。

以上

# PC製品 サポート終了のお知らせ

現在、MF-eASSIST でサポートしています次のオペレーティング・システム、アプリケーションを、下記の期日でサポート終了とさせていただきます予定です。

## <サポート終了オペレーティング・システム>

Microsoft® Windows® 8.1                      サポート終了時期：2024年1月末

## <サポート終了アプリケーション>

Microsoft® Excel2013 / Word2013              サポート終了時期：2024年4月末

V05L21R3 では、MF-eASSIST の対象環境は次の通りとなります。

## <オペレーティング・システム>

Microsoft® Windows® 8.1  
Microsoft® Windows® Server 2012  
Microsoft® Windows® Server 2012 R2  
Microsoft® Windows® 10  
Microsoft® Windows® Server 2016  
Microsoft® Windows® Server 2019  
Microsoft® Windows® Server 2022  
Microsoft® Windows® 11

## <アプリケーション>

Microsoft® Excel2013 / Word2013  
Microsoft® Excel2016 / Word2016  
Microsoft® Excel2019 / Word2019  
Microsoft® Excel2021 / Word2021  
Microsoft® 365 Apps (Office®365)

Microsoft Edge  
Google Chrome  
.NET Framework 4.5.2 以上

以上

## ES/1 NEO MFシリーズ V05L21R3 資源使用量比較一覧

本資料は、ES/1 NEO MFシリーズ V05L21R3 と、以前のリビジョン (V05L21R2) との資源使用量比較一覧です。  
各項目の意味は以下の通りです。

CPU		以前のリリースと比較し、CPU時間が1割以上増加することがある場合、●としています。 この結果は、入力されるデータにより異なります。
STG	本体	以前のリリースと比較し、使用仮想記憶域が増加した量を示します。 この結果は、入力されるデータには関係ありません。
	データ	以前のリリースと比較し、上記本体の増分以上に使用仮想記憶域が増加することがある場合、●としています。 この結果は、入力されるデータにより異なります。

		V05L21R2 vs V05L21R3		
		CPU	STG	
			本体 (KB)	データ
MF-ADVISOR	CPECNVRT	—	0	—
	CPEPRT00	—	4	—
	CMOSPRTO	—	4	—
	HIBICHKO	—	4	—
	CPEREGOO	—	4	—
	SMFPRT00	—	4	—
	CPEDSNOO	—	4	—
	RAIDPRTO	—	4	—
	RAIDCNFO	—	4	—
	SADPRT00	—	4	—
	XDMPRT00	—	4	—
	VOLLSTHO	—	4	—
MF-MAGIC	CPEDBAMS	—	0	—
	BOXSYSOO	—	4	—
	BOXSADOO	—	4	—
MF-SCOPE	JOBANLST	—	4	—
	JOBMONTH	—	4	—
	JOBCTL10	—	4	—
	AUDITPRT	—	4	—
	AUDITMON	—	4	—
MF-PREDICT	PNAVIADT	—	4	—
	PRDIOSOO	—	4	—
	CPEPRT00	—	4	—
MF-AUDIT	CPEREGOO	—	4	—
	AUDITPRT	—	4	—
	DSNGSV00	—	4	—
	AUDITMON	—	4	—
MFシリーズ 支援ライブラリ	PNAVIADT	—	4	—
	CPEDASDO	—	4	—
	CPEVOLGP	—	4	—
	CPETAPE9	—	4	—
	DSNGSV00	—	4	—
	TSSCGV00	—	4	—
	JOBDSNCV	—	4	—
MF-eASSIST	PNAVICEC	●	4	—
	PNAVISAD	—	4	—
	PNAVIXDM	—	4	—
	PNAVJOB0	—	4	—
	PNAVJOB1	—	4	—
	PNAVIVSP	—	4	—
	PNAVIADT	—	4	—

※本体の使用仮想記憶域の増加が大きい場合、該当の箇所の色を付けて表示します。

例.	MF-ADVISOR	CPEPRT00	—	124	—
		CMOSPRTO	—	4	—

注意：(1) 本資料は弊社環境 (IBM環境) での結果に基づいています。環境により異なる場合がありますので、参考資料としてください。  
(2) 実行時に仮想記憶領域不足が発生する場合、OVER16機能をご使用ください。

【OVER16機能 指定方法】 実行するプロセッサのJCLに次のような指定を追加してください。  
REGIONサイズの指定は、お客様の環境に応じて変更してください。

//SHELL EXEC PGM=CPE SHELL, REGION=(, 1024M), PARM=PARM	<=追加・変更
//SYSPRINT DD SYSOUT=*	
//SYSUDUMP DD SYSOUT=*	
//SYSUT1 DD UNIT=SYSDA, SPACE=(TRK, (10, 5))	
//CPEPARM DD *	<=追加
OVER16=SYMBOL	<=追加
OSTYPE=#OSTYPE	<=追加

OVER16機能の詳細につきましては「ES/1 NEO MFシリーズ 使用者の手引き 共通編 (IBM / 富士通 / 日立システム)」  
'3.3.2 OVER16機能' をご参照ください。

ES/1 NEO MFシリーズ【PC】リリースニュースレター機能一覧 プログラム別

プログラム	分類	項番	項目	参照ページ	記事番号
Performance Navigator	拡張	1	Microsoft®365Apps環境への対応	3	521-090
	拡張	2	Microsoft®Windows®11への対応	3	521-091
	不具合	3	PerformanceWebServiceにグラフがアップロードされない	4	521-093
	不具合	4	集合縦棒グラフが正常に作成されない	5	521-094
	不具合	5	エクスポート後のCSVファイルがGUIから開けない	6	521-095
	不具合	6	MicrosoftOfficeエンジンの使用を最小限にした場合にグラフ作成不具合	7	521-096

## ES/1 NEO MFシリーズ【PC】リリースニュースレター機能一覧 カテゴリ分類別

### 拡張一覧

プログラム	分類	項番	項目	参照ページ	記事番号
Performance Navigator	拡張	1	Microsoft®365Apps環境への対応	3	521-090
	拡張	2	Microsoft®Windows®11への対応	3	521-091

### 不具合一覧

プログラム	分類	項番	項目	参照ページ	記事番号
Performance Navigator	不具合	1	PerformanceWebServiceにグラフがアップロードされない	4	521-093
	不具合	2	集合縦棒グラフが正常に作成されない	5	521-094
	不具合	3	エクスポート後のCSVファイルがGUIから開けない	6	521-095
	不具合	4	MicrosoftOfficeエンジンの使用を最小限にした場合にグラフ作成不具合	7	521-096

## Performance Navigator(拡張)

### 521-090. Microsoft®365 Apps 環境への対応

Microsoft®365 Apps に対応しました。対象となる更新チャンネルは次の通りです。

<更新チャンネル>

チャンネル	バージョン	ビルド	サービス開始日
半期エンタープライズチャンネル	2208	15601.20456	2023/1/10
	2302	16130.20694	2023/7/11

### 521-091. Microsoft® Windows® 11 への対応

Microsoft® Windows® 11 に対応しました。



## Performance Navigator(不具合)

### 521-093. Performance Web Service にグラフがアップロードされない

#### 【現象】

次の条件を満たす場合、Performance Web Service 用のインデックスファイルが作成されず、Performance Web Service にグラフをアップロードすることができませんでした。

#### <条件>

- ・ 報告書テンプレートの数が 257 以上登録されている

#### 【原因】

Performance Web Service 用のインデックスファイル作成処理において、報告書テンプレートの内容を検索する上限を 256 個としていたためでした。

#### 【対処】

報告書テンプレートの内容を検索する上限を 999 個に修正しました。

## 521-094. 集合縦棒グラフが正常に作成されない

### 【現象】

次の条件を満たす場合、集合縦棒グラフの縦棒が積みあがって表示され、意図したグラフが作成されませんでした。

### <条件>

- ・ Performance Navigator の「環境」 - 「Microsoft Office の設定」で「Microsoft Office エンジンの使用を最小限にする」を選択している
- ・ Extension Graph 機能で、下記の設定を指定している
  - ・ 「グラフ作成オプション」 - 「縦棒グラフの場合、棒を重ねる」を選択
  - ・ 「グラフの種類」 - 「縦棒グラフ」の「集合縦棒グラフ」を選択

### 【原因】

グラフ作成ロジックに誤りがあったためでした。

### 【対処】

グラフ作成ロジックを修正し集合縦棒グラフの場合でも、正しくグラフ出力できるようにしました。

## 521-095. エクスポート後の CSV ファイルが GUI から開けない

### 【現象】

Performance Navigator エクスポート機能で作成した CSV ファイルを開こうとするとアプリケーションが正しく動作せず、GUI からファイルが開けないことがありました。

### 【原因】

Performance Navigator は拡張子「.csv」に関連付けされているアプリケーションをレジストリから取得していますが、環境によって正常にレジストリ情報を読み取ることが出来ないためでした。

### 【対処】

正常にパス情報を取得できるよう対応しました。

## 521-096. Microsoft Office エンジンの使用を最小限にした場合にグラフ作成不具合

### 【現象】

Microsoft Office エンジンの使用を最小限にした場合、次のグラフが正常に作成できませんでした。また、HTML 形式で報告書を作成した際に生成する.gif ファイルも正常に作成できませんでした。

#### <対象グラフ>

- ・ ジョブ スケジュールマップ [詳細]
- ・ ジョブグループ スケジュールマップ [詳細]
- ・ ジョブスケジュールマップ(処理時間内訳) [詳細]
- ・ ジョブ イニシエータ待ち時間マップ [詳細]
- ・ 特定ジョブスケジュールマップ(ステップ内訳) [詳細]

### 【原因】

上記対象グラフは Microsoft Office エンジンの使用を最小限にしても内部的に Excel マクロを使用しますが、正常に動作していませんでした。

### 【対処】

Microsoft Office エンジンの使用を最小限にした場合において、グラフ及び、.gif ファイルが正常に作成できるよう修正しました。

### 【注意/制限事項】

- ・ 上記グラフを Excel グラフと Word の報告書に張り付けたグラフの配色は異なります。

Excel グラフ



Word 報告書

